夕刊
磐城日日
発行所
磐城日日新聞社
福島県磐城市渚廻五一
電話387番
編集兼発行人 樫村清

既に四千八百俵
賣渡し米益々好調

磐城市管内の三〇年度産米政府売渡し状況は、ますます好調裡に集荷されている。

本三十一日は早場米奨励金の最後日なので、市内各農協及び集荷業者の検査指定場所へ続々と運びこまれている。

本日現在の集荷数量を地区別に見ると、小名浜地区（玉川を含む）九百俵、鹿島地区四百俵、泉地区六百俵、渡辺地区四百俵、江名地区六十俵となつており、九月以降十月三十一日まで十月三十一日早場米締切までの総売渡し数量は、小名浜地区（玉川を含む）二、七〇〇俵、鹿島一、〇二〇、泉一、二〇〇、渡辺七二八、江名一〇〇合計四、八三二俵となり、例年十月現在と対比して四倍の好調さで既に政府売渡豫約を達成した個人農家もある。

又政府買入検査の明日へ持越が豫想され、磐城市管内の早場米総数は二、〇〇〇石に達するものとみられている。

共同募金目標の九二%

「赤い羽根共同募金は本三十一日をもつて終ることになつている磐城市に於ては、福祉事務所及民生委員等が目標額五十八万七千円達成について努力をしている。

現在迄の募金状況は目標額九二%であり、興行募金及大口募金は目標に達したものの、一般募金は案外低調であつた模様で、国民助け合い運動として市民の協力が望まれている。

公営住宅68戸
今日業者に説明会
來月五日入札豫定

磐城市議会土木委員会は本三十一日午前九時より、市役所会議室に於て、昭和三十年度公営住宅入札説明会を、建築業者三十名を招き開催した。

昭和三十年度公営住宅六十八戸の建設の場所は次の通りである。

▼磐城市江名字走出、第二種住宅五戸。

▼同市中の作字戦、第一種五戸、第二種五戸。

▼同小名浜地区水押、ブロツク建築三棟十八戸。

▼同小名浜地区（字未定）第二種七戸。

▼同滝尻字稲荷林、第二種二十一戸第二種七戸

なお、これが入札は十一月五日頃行い、中旬には着工するはこびとなつている。

沿海州ニシン漁場紀行 (1)

北尾政吉

今より約半世紀前、即ち明治四十年四月中旬、私は日露戦後彼我の漁業条約発効に基き、当時函館の著名の英露系漁業会社DB商会の職員として、主任夫妻と専門の漁ろう長以下漁雑夫等四十名と共に、一四〇屯級の帆船にて函館より露領沿海州の漁場、ネリミンスキー地区に渡航した。

同漁場の位置は、浦塩斯徳より黒龍江に至る中間の西比利亜沿岸で、その附近には二キロ位の間隔を置いて、至る処に漁区が開設されてあつて、当時にしんの群来状況は現在のサンマ以上の盛況であつた

函館出帆の数日後、目的の沖合に接近するに従い、海上は眼界見渡す限り流氷移動し、その中を巧妙に乗船を操り、無事同月廿日頃漁場に上陸した。陸上で吾等を出迎えたるは原住民オロチヨン人であつた。

前年漁場切揚げの際、番人として日本人一名を越年小舎に残留せしめたのであるが、同人は枕元附近に売薬包を散乱さして、黄泉の客となつて居り、吾等は暗涙を催し黙祷した。

且つ同人のこう丸の中には、小鼠が巣籠りして居るのをべつ見された。漁場の後方はうつ蒼たる落葉松の原始林であつた。

試みに同僚と短時間深林中を歩行したる処、驚いた事には到る処蛇の群集で、歩行の足許にはニヨロ〳〵左往右往し、殊に約三〇メートル内外の距離間の到る処には、蛇群の数十尾が山形に盛上り居る場面が展開され、それ等上部のものは何ずれも鎌首を上下に移動し恰も周囲を看視の体勢をとり、実に物凄い状景であつた。

その時聞く処に依れば、その前年度には、日本より蛇採り専門の業者が一名同沿岸に来着し、[illegible]目的を遂行したとの由でした。

漁場裏の深林え出向いての帰途、この地で原始人の一軒家、オロチヨンの住居に立寄つたら、一家数名の家族で、身にはトナカイ皮の服を、毛を裏にして着込み、くつは底皮は幾分厚いが、その上部は鮭の皮で造つた雪ぐつを履き、我が方よりオロチヨンと呼べば、オーと答えるのが例であつた。

彼等はロシア語に解すが、仲間同志では凡べてオロチヨン語である

その当時彼等の祝祭日に当るとかにて室内の中央に長い棚一段を設け、その上に自家用の各種の[illegible]宝を[illegible]大事に飾り、大[illegible]類似のものをたき、一家眷族が歓楽にふけつて居つた。

ネリミンスキー漁場の地形は、東方に向つてどんぶり型の入江で、陸上の後方には番屋、倉庫等の建物等あり、吾等の着場後は、昼夜兼行の揚荷に二日を過ごして、送り込み帆船を一応帰航せしめた。

[illegible]して船頭に大[illegible]かけて投網準備に全力を注ぎ、四月廿六日初投網を了つた。

網は六〇間の角網で、手網の沖出しは二〇〇間であつた。同日は網卸し祝として一同には酒樽を渡して前途を祝福し、吾々幹部は再三胴揚げされて、追加的に酒を振舞つた。

翌日私は主任と同伴で、タラバ蟹漁に磯舟で乗り出した。海岸より僅か数十メートル辺の位置の海底にて、この蟹は続々と沖合より二〇、三〇尾或は数十尾の集団となつて、時々海底の餌を漁りつつ沿岸近くに産卵のため接近して来た。

蟹群の海底に於ける移動、行進には前進、後退とも主体の位置を何等移動せず、只左右の足を功妙に操り、全部横バイ体勢で行進するのであつた。

又蟹が海底で食を漁る恰好が振つて居つて、蟹は餌を口え入れる際は、恰も人間が洋食でもするが如く、左右上下に交も〳〵に口許え餌をほおり込み、同時に両眼は細長く飛び出して、左右上下に廻転さして居るのであつた。

蟹を簡易的に捕獲する方法は、二間内外の竹の先に鉄のやり（抜けないよう戻りを付けたもの）を縛り付け、それにて甲羅の上を突きさすのであるが、吾等はその方法で、約一時間位で磯舟に満船する程漁つたのである。

その当時蟹は相当捕れたが、罐詰に製造の設備がなかつたので、何れも食料用に廻した。

水産高校新築後の
通信科の新構想

信夫郡飯坂町で行われている全国無線従事者養成機関の責任者会議に県立小名浜水産高等学校通信科藤村一夫教諭、漁業用海岸無線局吉井正一局長が出席している。

当磐城市の養成機関である、水産学校と、講習会は、県下唯一の実績高い養成機関として各種の構想があるが、今回は特に次の点に付いて会議に提案し、現下の状勢を説明するものとみられている。

先ず地域的に強く要請されるものとして、漁業用無線は、操業海域が遠洋化しつつある現状から、船も大型化して居るために無線機装備も出力が大型になり、その他各種でん波機が近代化して来るために、現在より更に一層上級有資格者の養成を考慮して行かねばならない。

又、でん波法に於ける第二級無線従事者、並びに船舶職員法に於ける海技従事者乙種船舶通信士の資格を目標とし、第二級無線従事者並びに丙種船舶通信士の資格を完全に取得せしめる。

それらをして充分に行う為に新校舎の建築移転後に於ては現在の二年制を三年制に就学年限を延期することを考慮している。

この事に依つて資格取得は容易になる。

先ず国家試験の受験に対しては、二年に於て一部が資格を取得し、残は三年に於て全員が合格するようになるように、学校側としては教科及び単位を配当するような教育課程をへん成する。

又、三級有資格者の者が、更に上級資格取得に有利になるために、練習船福島丸に実習乗船を一―三カ月間にわたり行つて、実技上に遺憾の無いようにする。

等の要点を報告したり提案されるものとみられている。

尚、その他短波装置等に付いて関係者は構想をもつてその実現方を考えているらしい。

県辯論大会に
泉青年出場

第九回県下青年辯論大会は、来る六日午前九時から郡山市公民館で行われるが、磐城市からは泉青年会水野順平（二八）阿部カツ（二三）の両君が出場する事になつた阿部さんは昨年も出場、第六位で努力賞を獲得している優秀な辯論選手である。

平間洋裁でファッション・ショウ

磐城市神渡（旧小名浜）平間洋裁学院では、来る五日、六日の両日昼夜二回（午後一時…六時より）小名浜公民館に於て、第四回ファッションショウを行うことになつた。

これは磐城市文化祭の一環として開催されるもので、生徒達の丹精をこらした展示品一二〇点、東京のメイ・牛山美容大学から講師二名特別出張、種々指導するとのことである。

平の菊人形展
明日から開催

平市磐陽菊花会主催の平菊人形展は、明一日から廿五日間、平駅前三〇米道路南端広場の特設会場で行われる。

潮流

小名浜公民館の独善的な輕卒極まる行為から、折角の郷土出身花形歌手、山本春子さんの独唱会に一寸気まずさを与えて了つた。

本紙既報の如く、街の要所々々に張り出した宣伝ポスターの主催者名の中に、小名浜第二小学校PTAと入れ、高木武士会長から「何の相談も受けていない」と厳重に抗議され、あのキレイなポスターの一部に黒線を引く不体裁を演ずるの止むない仕儀となつた。

事情を聞いて見ると一館員が二小の一父兄（PTA役員ではない）と話し合つてそのまま役員には何のはなしもせずに、主催者中にPTAの名を入れたのだという。驚き入つた軽卒なやり方だ。公民館ともあろうものが、凡てにこんなに手軽に事をはこばれたんでは、たまつたものじやない。

事によつては手軽大いに結構だがこんな事は慎重にやつてもらわねば困る。

然も「PTA会長から抗議されたから、主催者名を抜く事にしました。」と云うだけで、無断で名儀を乱用したことに対する反省なんか少しも見えない。

序でだから公民館に関する投書を次に掲げる。

「十月十八日の貴紙「潮流」欄の後部某公民館の乱脈振り云々について〃他に反省を要する点が多々ある筈〃には全く同感。

優良公民館の名誉を得たことは、一人関係者の努力ばかりとは言えない。努力は素直に認めるとしても、最近非常に官僚的な、或は独善的な傾向が強く、市民の文化の寄りどころが、一人の者のために破壊される事は容認出来ない。特殊な者とのグループ的つながりに、行き過ぎてふゆかいだ。

私は利害関係は私的或は公的にもないが、感ずることがあつて「潮流」の言葉に意を同じくするものであつた。」

事の序でに、この投書を吉田主事に「でんわ」ではなすと「あゝ投書の主が判りました。公民館使用の事で一寸いざこざがあつたからです。それは同じ会場を同じ時間に使用する申請が、二人から出ていたので後で一人に止めて貰いました。だからでしよう」という。そこで筆者は「後から出た申請を取り消したのですね」と念を押すと「いや同時に出たのを受付けて置いたのです」と言う。

同一会場を同一時刻に使用する申請書を、異なる二人から同時に受付けて置いたなんて、そんな馬鹿なはなしがあるものじやない。非常識極まるキ辯である。過ちは誰にもあるのだ、非は素直に詫びるがいい。

今後もあることだ。切に反省を望んで止まない。

天氣予報

（今晩）北西の風、晴れ。

（明日）西乃至南風、大体晴れですが午後は薄雲が出て来ましよう

（明後日）東風、うすぐもりですが、次第に雲が多くなつて来ましよう。

（海上）今晩沖合にはまだかぜがのこり、明日も日中多少風波がありますが、後おさまりましよう。明後日は多少風波の出る見込み。

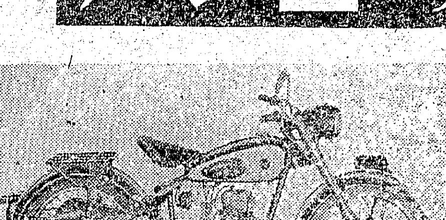
いづみ牛乳
牛乳で一家楽しく健康に
いづみ酪農組合

東京はりきう出張

東京 下谷の弘法灸
▲出張お知らせ▼
働きながらの治療にて大変喜こばれている（弘法灸）が参りました。かぜひきや血圧の高い人、低い人、めまいのする人、肩のこる人、肺病、ロクマク、胃腸の悪い人、神経痛、リウマチス等いろ〳〵と手当をしてお治らず困つているお方は色々の病気にかゝらぬ内に豫防を致しましよう。治療は病気の軽いうちに治療をして置きますとよろしいと思いますから一刻も早くおためし下さい種々なる病気の治療は普通にして差上げます
治療は毎日 午前八時より午後五時まで
■急患はいつでも治療に応じます
期間 十月廿八日より三週間
場所 小名浜キウリ天皇様隣
山大旅館方 でんわ（磐城）二一二番
釜澤幸子

産科・婦人科
白鳥醫院
小名浜臨港駅前
電話七三五番

アンコール号


2サイクル
125CC 6馬力
A型 115、000円
B型 105、000円
C型 95、000円
月賦販売致して居ります
各種中古車在庫有ります
各車のボーリング修理歓迎
高橋輪業商会
磐城市上横町
電話789番

职場野球優勝旗は 日星と信用金庫へ

小名浜職場野球連盟（会長志賀要平氏）秋季大会後半戦は、二十九、三十の両日小名浜一小、二小、一中の三球場で行われ、Bクラスは信用金庫、電々公社の対戦、九回裏六…四とリードされた信用金庫が、電々公社早坂投手の乱れに乗じて西村の二打点安打を折り混ぜた三点を挙げて逆転優勝、堂々Aクラス昇級を不動のものとした。AクラスのAブロックは豫想通り日星が楽々と進出、Bブロックは丸江が奮斗して進出、対戦となつたが、日星高久田投手の巧みなペースにまき込まれて、殆んど為す術べなく、一方的な日星の勝利となつたが、丸江も妙ちくりんな拾いものの一点を挙げ、辛じてシャツトアウトを免がれた。さしもの熱戦激斗の十九ゲームも午後四時半全試合を無事終了、優勝旗はA日星、B信用金庫、準優勝盃はA丸江、B電々公社に志賀会長より授与あり、一九五五年秋季大会は幕を閉じた。戦績は次の通り。

【Aクラス】

漁協組14A……2繊維組合

日　星3……1消防署A

運輸省A4……2市役所A

丸　江5……3丸　浜

日　星9……3漁協組

丸　江5……4運輸省A

◇決　勝

【Bクラス】

信用金庫7A……6電々公社

【Aクラス】

日　星5……1丸江

職場野球観戦雑観

発足した当時ポークは大目にみて呉れ、程度の草野球であつた。職場野球今日の発展は凡ての点で著しい進歩が目立ち四年目にしてもはや立派な社会人野球団体としての成長を遂げた。

各チームも種々な条件もあつて一様に言えないが、高度の野球を身につけて来たことは事実で、熱心にセオリーや、技術をたゆみなく研究を怠らないチームがやはり、常に優勝の栄冠を得て居る。就中、日星の偉業は目立つてその感を深くしている。高久田監督の真しな野球えの情熱は、敬服のほかなく、その功績を讃えるに単なる表彰のみではもの足りぬものさえ感じる。単に野球界のみならず、磐城市がもし強力なるスポーツ中心体を有するものとすれば、全スポーツ界を通じて文化の日を以てその功を讃える何ものかをあつて然りと思うものである。以上の点から当市の体育関係そうした面での基幹の欠如が惜しまれてならない。

さて各チームの実力検討であるがAクラスとBクラスは全チームを半数に区別する性質のものでなく全部がクラス別なく一丸であればこれに越したことはない。優勝旗が二りうあるから、是非二はない筈、従つてBクラスの優秀なものは、どし〳〵Aに追出させよほど目に余るもの以外はBに落す必要はないのである。その点で信用金庫のAクラス昇進は必須である。

決勝戦で万一でんでん公社に敗れていたとしても、信金のAクラス進出は絶対であつたろう。来春は新加入チームが沢山あるのでAからBえの転落は今のところ必要はなかろうと思う。

それにしても常勝日星を降し次に天座を狙うものは誰か。万年優勝候補で甘んじている消防署も、増田選手の著しい進境による投手起用も、大いに期待が出来る。

海上勤務の保安部は、常に悪条件の中にあり乍らの奮斗も注目された。運輸省今回の不振の因は奈辺にあるか、これも来春迄の研究課題。

丸江、丸浜、市役所、水試、漁協組と一応互格の力をもち、あと一押しという所、せん維組合は辛じて二、三のベテラン選手で頑張つているが、考慮の余地が多分にある、臨港の棄権は名門？であるだけに惜しまれる。

Bクラスの上位チームでんでん公社、専売公社も次の昇級候補である。

最後に本大会運営に終始努力した増田、馬目、馬上三氏の労をねぎらうと共にABと二チームも出し乍ら幹部が少しも運営面に尽力せず、審判にさえ出場しないチームのあつた事が特に目立ち遺憾であつた　（鈴木）

二十六日の雨は 本年最大の降雨量

去る二十六日の降雨は本年度最高の大雨であつたので、小名浜測候所では本日その概報を左の如く発表した。

▼十月二十四日頃より本州南岸沿いにのびていた停滞前線は、可成り顕著なもので、廿六日にはその前線上の東海道沖に発生し、東北東に去つた低気圧と相まつて、大雨を降らせ、浜通り一帯に亘つて本年初めての広範囲に亘る雨による被害をもたらした。

小名浜における降雨量は一二五、一粍に達し、台風二三号の前面で降らした去る九月二十七日から二十八日にかけての雨量をリョウ駕して、本年度最高を示すに至つた。

当時の気象資料の概略は次の如くである。

▼気圧

最高　一〇二六、三ミリバール

最低　一〇〇九、三ミリバール

▼気温

最高　一八、一度（C）

最低　一三、一度（C）

▼風速

最大　一五、五M/S

瞬間最大　二三、四M/S

▼雨量

一日最大　一二〇、四MM

一時間最大　三七、四MM

十分間最大　七、三MM

一　総降水量　一二五、一MM

運動用品[illegible]

十一月中の天氣予報
小名浜測候所で発表
氣温はやや高目

十一月は例年高低温の変動はありますが、月を通じては気温は並乃至やや高目で、降水量は並かやや多目となる見込です。

■気温

上旬　概ね高目に経過しましよう

中旬　前半は低目ですが、後半は高目の日が多くなりましよう。

下旬　前半は高目ですが、後半は下降傾向となり、全般に低目となりましよう。

■降水量

雨の降り易い時期は、上旬初め、下旬初め、中旬末及び下旬中ば過ぎ頃となりましよう。

尚、中旬か下旬には初雪がありそうです。

水石山ゴルフ場開き

石城郡三和村の水石山ゴルフ場開きは昨卅日盛大に行われた。風あれど絶好の秋日和に、登山者約二万名、平駅前から山頂迄の直通バスも開通した。出来上つた九ホールのゴルフ場では、腕自慢の人々がクラブを振つて終日打興じていた。今日も特別客を招待している。水石山はゴルフ場ばかりでなく、遠く太平洋を一望に収める風光絶佳の地で、登山道路の完成と共に今後ハイキングコースの絶好の場所として、行楽客で大賑いを呈し一般大衆の一つの「憩いの場」ともなるであろう。

男の頼りなさに
アドルム心中未遂

去る二十七日磐城市中坪「ひふみ旅館」内で若い男女のアドルム心中未遂事件があつた。男は市内元虎山漁業、宮野静翁氏の所有の天洋丸の無線士双葉郡請戸生れ吉本治春君（二六才）女は市内古港小名川畑マーケツト飲食店「やよい」方女給相良キヨ子（二十才）さんで、二人は二十七日午後一〇時過ぎ旅館「ひふみ」に於てアドルムを飲んで心中を図つたが、致死量でなかつたため、生命をとりとめたが、女は重体で市内富力浦病院にかつぎこまれて手当後蘇生した。

原因は一昨年前に二人は請戸の男の生家に同棲して居たが、男の親達に結婚を反対され、本年五月前記「やよい」方に来て居たものであるが、男の態度が柔弱であつたので死を選んだもの。

キミ子さん談

「何にも云うことはありません。うちは（坂本さんの事）今請戸の親元にかいつて居ます。」と口を結んでいた。

やよい女将談

「あの娘の事は知りません店を止めたので今度の事に関係ありません。」と店ののれんに傷つく事を恐れるようにソツポを向いて語つて居た

港内の汚濁防止

小名浜海上保安部では、十一月一日から一週間を港内汚濁防止週間として、港湾の美観維持と船舶の航行安全を図ることになつた。

これは最近船舶から塵介などの投棄や、臨港工場から排出される汚廃物の流出などで港湾の美観を損ね、又港内の船舶に支障をきたして居り、こうした問題を未然に防ごうというものである。

このため同保安部ではこの一週間港内巡視艇「あきざくら」を出動させ、指導と取締りに当ることになつている。

なお、次の諸点について協力を求めている。

1、船舶から塵油、ビルジ塵介などの投棄禁止

2、荷役の際積荷などの落下防止

3、陸上工場から汚廃物、工場薬品などの流出防止

4、油槽船からの油もれの防止

魚菜市況

■鮮魚　小名浜魚市場

さんま六二―一五三

■青果　小名浜中央青果市場

たまご一四、五〇―一二〇ねぎ八〇―一五〇にんじん一三〇―一七〇ごぼう八〇―一七〇馬鈴しよ四〇さつま四〇―一二〇さといも七〇―一四〇大根三〇―一五丸大根三〇―一二〇

×××××× 随　想 ××××××

小さな過去の或る時

…下…

菅野濤柳

本当に先輩が作つてくれたチャンスだとすると、先刻オレが先輩を恨んだのは悪かつたかな、と思つた。「すみません」と心の中で手を合せた。

そして先輩の好意？を無にしちや悪いなどと都合のよい理屈をつけたりして満足していた。

だけどうしよう。こんなことなら先輩に異性との最初のコネクシヨンのつけかたを教えられておくべきだつた。然し今更そんなことを悔んでも始まらぬ。そんなことを思つているうち、二〇米ばかりは早くも過ぎた。その二〇米は既に過去である。又このチャンスも過去になるかも知れぬと思うと、胸の中は焦燥でヂリ〳〵して。道行く人がジロ〳〵見ている。たしかにその時のオレの眼付は深刻だつたかも知れぬ。

（チエツ、たかが女の一人や二人でびく〳〵するない。勇気を出せ）と何か話すべきだと思つても、どうもノドから言葉どころか音も出ない。出てもツバをのみ込む音ぐらいだろう。

〝チエイ、みす〳〵チャンスを逸しては、先輩に合わす顔がない〟なんて甚だ怪しい考えを持つて捨身？（本当にその時はそう思つた全く馬鹿〳〵しいつたらありやしない）になつて

「あー……」

と発音した。「あの……」と云おうとしたのに、発声器の方が云うことを聞かなかつたらしい。もう一度、心を落ちつけて、

「あの、自己紹介してくれませんか、僕何々です、よろしく」

と一気に発音した。今渡は発声器の方で妥協してくれたので、割とすらすら言えた。でも最後の方はムニヤ〳〵したようだ。

「アラ！」

突然だつたのか、よくオレの言つたことが聞きとれなかつたのか知らぬが、驚ろいたような顔をポツとあからめた。これにはオレも一寸気をよくして、もう一度さつきと同じ言葉を機械的に繰り返して何故かホツとした。

すると

「あたし〇〇です。どおぞよろしく、ホホ……」

と、愛きようよく彼女は自己紹介をしてくれた。

オレとしては、初めて異性と一対一で言葉を交したのであるが、第一の難関を通り越してしまうとあとは何でもなかつた。思わぬ冗談まで飛び出して、これは仲々いける、なんて変な自信を持つたりした。

それにしても異性と話すのはユカイな事だ。こんなことならもつと早く異性と接しておくべきだつたと彼女と別れたあと、道々そんな事を考えながら家に帰つた。

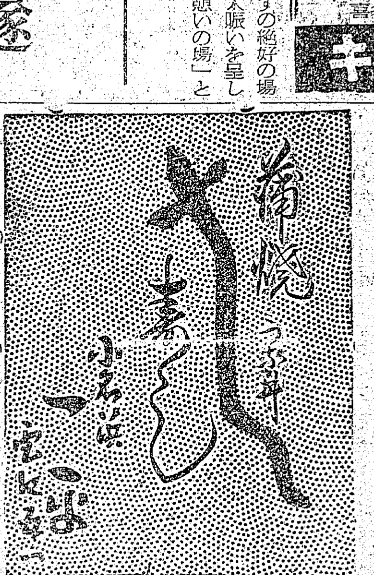
それ以来、オレの女性恐怖症はだん〳〵影をひそめていつたように思える。

全く笑い話のようではあるが、純真な心？の持主には思い当る節があると思う。然し何かの本で、純真は単純に通じ、単純は野蛮に通ずるとあつた。だから余り純真過ぎるのも良し悪しだとおもう。以来彼女とは親しくなつて、毎日学校の帰りには一しよに帰つたりして、とかく変なウワサも立てられたりしたが、何か面白くない事があつたのか、彼女の方で遠ざかつていつた。偶々道端で逢つても、軽く挨拶するぐらいだが、今になつても何故か淡いなつかしさを感ずる。もしかしたら彼女を愛していたのかも知れぬ……と、この頃思うこともある。

然し凡べては過去である。過去を欲しない人にも、それは尊いものである。どんな小さなことでもソマツにすべきではないとおもう。

青空仲間
三橋達也
伊藤雄之助
謎の伏魔殿
市川右太衛門
喜多川千鶴
28→1まで
キンピ館

▲移転御知らせ▼
この度大黒屋向いに移転致しました。
倍旧の御利用を御願い申し上げます。
小名浜クリーニング店
電話六七四番



うなぎは年中無休てす

ラジオ
電気器具　大売出し
ビクター・サンヨウ・オンキヨウ・シャープ
（其他一流メーカ品取揃えました）
小磯ラジオ店
磐城市磐城座通り　七一四番

畳表替の好季が参りました
本年度のリユウ球表の出来は大豊作にて品質優秀で格安です。！
大分県　琉球表
廣島　岡山　備後表
上敷　ゴザ　うすべり
その他附属品一式を取揃えて目下特売中
寒さに備えてもつとも経済的な
A煉炭及豆炭を御使用下さい。
驚く程燃料のいらない
新案特許　東和カマド
火力強大！　保温絶大！
時間経済！　簡便重寶！
營業品目
小麦粉　食油　石鹸　荒物　かまど
砂糖　水飴　畳表　紙　レン炭
電話67を増設いたしました
合資會社　榮屋商店
磐城市古港商店街67番　電話367番

ネオン・電飾
夜空に生きるネオンの偉力
施行設計　アド・ネオン
平市新田町　電（平）七二一番